

1. 平成17年度主催公演

オペラ					有料 入場率
H17.4.7 ～17 5回	フィガロの結婚	オペラ 劇場	作曲：W. A. モーツァルト 指揮：平井秀明 演出：A. ホモキ 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	アルマヴィーヴァ伯爵：W. ブレンデル 伯爵夫人：E. マギー フィガロ：M. ムラーロ スザンナ：松原有奈 ケルビーノ：M. プリート	66.0%
H17.5.28 ～6.9 6回	フィデリオ（新制作）	オペラ 劇場	作曲：L. v. ベートーヴェン 指揮：M. ボーダー 演出：M. A. マレツリ 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	レオノーレ：G. フォンタナ フロレスタン：T. モーザー ドン・ピツァロ：P. エグリーティス ロッコ：H. チャマー マルツェリーネ：水嶋育	60.3%
H17.6.24 ～7.9 6回	蝶々夫人（新制作）	オペラ 劇場	作曲：G. プッチーニ 指揮：R. パルンボ 演出：栗山民也 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	蝶々夫人：大村博美 ピンカートン：H. スミス シャープレス：C. オテッリ スズキ：中杉知子	73.1%
H17.9.14 ～10.2 7回	ニュルンベルクの マイスタージンガー（新制作）	オペラ 劇場	作曲：R. ワーグナー 指揮：S. A. レック 演出：B. ヴァイクル 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	ハンス・ザックス：P. ウェーバー エーファ：A. ハルテロス ヴァルター・フォン・シュルツィンク：R. ブルナー ジクスタス・ベックメッサー：M. ガントナー ファイト・ボーグナー：H. チャマー	68.7%
H17.10.14 ～22 5回	セビリアの理髪師 （新制作）	オペラ 劇場	作曲：G. ロッシーニ 指揮：N. カバレッティ 演出：J. E. ケップリンガー 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	アルマヴィーヴァ伯爵：F. v. ボートマー ロジーナ：R. シャハム バルトロ：柴山昌宣 フィガロ：D. ベルチャー ドン・バジリオ：F. クズネツォフ	68.1%
H17.11.20 ～12.5 6回	アンドレア・シェニエ （新制作） 文化庁芸術祭主催公演	オペラ 劇場	作曲：U. ジョルダノ 指揮：M. ゴメス＝マルティネス 演出：P. アルロー 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	アンドレア・シェニエ：C. タナー マッダレーナ：G. ルカーチ （12/5のみ出来田三智子） ジェラルール：S. レイフェルクス	65.9%
H17.11.27 ～12.6 4回	ホフマン物語	オペラ 劇場	作曲：J. オッフエンバック 指揮：阪哲朗 演出：P. アルロー 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	ホフマン：K. F. フォークト ニクラウス/ミューズ：加納悦子 オランピア：吉原圭子 アントニア：砂川涼子 ジュリエッタ：森田雅美 リンドル/コッパリウス/ミカド博士/ダベルカット：J. モリス	62.7%

オペラ					有料 入場率
H18.1.21 ～29 5回	魔笛	オペラ 劇場	作曲：W. A. モーツァルト 指揮：服部譲二 演出：M. ハンベ 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団	ザラストロ：A. ライター タミーノ：R. トロースト パミーナ：砂川涼子 パパゲーノ：A. シャリンガー 夜の女王：佐藤美枝子	87.6%
H18.2.4 ～11 4回	コジ・ファン・トゥッテ	オペラ 劇場	作曲：W. A. モーツァルト 指揮：O. ヘンツォルト 演出：K. レプシュレーガー 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団	フィオルディリージ：R. メルベス ドラベッタ：E. ツィトコーフ フェルランド：高橋淳 グリエルモ：R. ローゼン デスピーーナ：中嶋彰子 ドン・アルフォンソ：W. シューネ	64.4%
H18.2.17 ～19 3回	愛怨（新制作） 創作委嘱作品	オペラ 劇場	作曲：三木稔 台本：瀬戸内寂聴 指揮：大友直人 演出：恵川智美 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団	桜子/柳玲：釜洞祐子/泉千賀 大野浄人：経種廉彦/秋谷直之 玄照皇帝：星野淳/今尾滋 光貴妃：宇佐美瑠璃/出来田三智子 琵琶演奏：シズカ楊静	83.1%
H18.3.15 ～30 6回	運命の力（新制作）	オペラ 劇場	作曲：G. ヴェルディ 指揮：井上道義 演出：E. サージ 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団	レオノーラ：A. シャファジンスカヤ ドン・カルロ：C. ロバートソン ドン・アルヴァーロ：R. D. スミス	76.1%
小計		11演目、57公演、有料入場者数71,291人			70.2%
H18.1.12 ～15 4回	セルセ（新制作）	小劇場	作曲：G. F. ヘンデル 指揮：平井秀明 演出：三浦安浩 オーケストラ：新国立小劇場オペラ・アンサンブル	セルセ：高野二郎/大槻孝志 アルサメーネ：羽山晃生/青地英幸 アマストレ：山下牧子/背戸裕子 ロミルダ：山本真由美/大隅智佳子 アタランタ：文屋小百合/木下周子	91.1%
小計		1演目、4公演、有料入場者数1,173人			91.1%
オペラ計		12演目、61公演、有料入場者数72,464人			70.4%

バ レ エ				有料 入場率	
H17.4.29 ～5.3 5回	眠れる森の美女	オペラ 劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ 改訂振付：K. セルゲーエフ 指揮：D. ガルフォース オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	オーロラ姫： S. ザハロワ/寺島ひろみ/志賀三佐枝/真忠久美子 デジレ王子： A. ウヴァーロフ/D. マトヴィエンコ/山本隆之	76.9%
H17.6.25 ～7.2 5回	ドン・キホーテ	オペラ 劇場	作曲：L. ミンクス 振付：M. プティパ/A. ゴルスキー 改訂振付：A. ファジェーチェフ 指揮：B. グルージン オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	キトリ： S. ザハロワ/厚木三杏/酒井はな/本島美和 バジル： A. ウヴァーロフ/貝川鐵夫/山本隆之/逸見智彦	74.1%
H17.10.29 ～11.6 6回	カルミナ・ブラーナ（新制作）／ 「ライモンダ」第1幕より夢の場 文化庁芸術祭主催公演	オペラ 劇場	「カルミナ・ブラーナ」 音楽：C. オルフ 振付：D. ビントレー 合唱：新国立劇場合唱団 「ライモンダ」第1幕より夢の場 作曲：A. グラズノフ 振付：M. プティパ 改訂振付・演出：牧阿佐美 指揮：B. ワーズワース オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	運命の女神フォルトゥナ：S. ヒメネス/湯川麻美子 神学生1：G. バリノフ/中村誠 神学生2：吉本泰久/八幡頭光 神学生3：I. マッケイ/山本隆之 ソリスト歌手：佐藤美枝子、B. アサワ、河野克典 ライモンダ： 厚木三杏/酒井はな/宮内真理子 ジャン・ド・ブリエンヌ： D. マトヴィエンコ/富川祐樹/M. トレウバエフ	72.2%
H17.12.16 ～25 7回	くるみ割り人形	オペラ 劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ、L. イワーノフ 改訂振付：V. ワイノーネン 指揮：B. グルージン オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	マーシャ： D. ヴィシニョワ/寺島まゆみ/本島美和/西山裕子 王子： A. ファジェーエフ/山本隆之/L. サラファーノフ	86.8%
H18.1.7 ～9 4回	白鳥の湖	オペラ 劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ、L. イワーノフ 改訂振付：K. セルゲーエフ 指揮：渡邊一正 オーケストラ：東京交響楽団	オデット/オディール： S. ザハロワ/寺島ひろみ/酒井はな ジークフリード王子： A. ウヴァーロフ/貝川鐵夫/山本隆之	88.4%
H18.3.23 ～26 4回	ナチョ・ドゥアトの世界	中劇場	「ドゥエンデ」 「ジャルディ・タンカート」 「ポル・ヴォス・ムエロ」（新制作） 振付：ナチョ・ドゥアト	出演：新国立劇場バレエ団	61.8%
バレエ計				6 演目、31公演、有料入場者数41,036人	78.2%

現 代 舞 踊				有料 入場率	
H17.6.3	ダンスプラネットNo.17	小劇場	演出：田中泯	出演：田中泯	

～5 3回	「赤光」		選歌・書：松岡正剛(齋藤茂吉歌集『赤光』より)	大鼓：大倉正之助 能管：一噌幸弘	74.6%
H17.9.16 ～19 4回	ダンスプラネットNo.18 「舞姫と牧神達の午後」 文化庁舞台芸術国際フェスティバル主催公演	小劇場	「ダリのリアリズムの薔薇」 「あやかし」 「Where is my moon?」 「Butterfly」 「光芒 ～長き尾を引き 流れ星は～」 「noon afternoon」	出演：矢作聡子、藤田恭子、関根えりか、山中ひさの 出演：花柳せいら、伊藤拓次 出演：バク・ユースン、キム・ソンヨン 出演：平山素子、中川賢 出演：蘭このみ、清水典人 出演：M. シューマツハ、A. シルベストリン	70.7%
H17.11.25 ～27 3回	ダンスプラネットNo.19 「コラボレートする身体」	小劇場	「いぶき ～奇蹟の大地～」 「法悦」	ダンス：森山開次 花：宮崎秀人 ダンス：能美健志 打楽器：高田みどり	80.7%
H18.1.31 ～2.5 4回	ダンスアトロンNo.13 バレエ・プレルジョカージュ 「N」「Les 4 saisons…」 (各2回)	中劇場	振付：A. プレルジョカージュ	出演：バレエ・プレルジョカージュ	57.2%
現代舞踊計	4演目、14公演、有料入場者数4,688人				65.8%
舞踊計	10演目、45公演、有料入場者数45,724人				76.7%

演 劇				有料 入場率	
H17. 4. 8 ～24 15回	コミュニケーションズ	小劇場	作：いとうせいこう、ケラリーノ・サンドロ ヴィッチ、杉浦久幸、高橋徹郎、竹内 佑、 鄭義信、土田英生、別役実 ほか 構成・演出：渡辺えり子	出演：綾田俊樹、石井里弥、円城寺あや、 片岡弘貴、金内喜久夫、神保共子、 腹筋善之介、矢崎 広、山崎清介	78.5%
H17. 5. 13 ～29 15回	その河をこえて、五月（再演）	小劇場	作：平田オリザ、金明和 演出：李炳熹、平田オリザ	佐々木久子：三田和代 鄭クッダン：白星姫 ほか	72.1%
H17. 5. 19 ～6. 8 20回	箱根強羅ホテル	中劇場	作：井上ひさし 演出：栗山民也	山田智恵子：麻実れい 国枝茂：内野聖陽 加藤清治：辻萬長 岡進太郎：段田安則 秋山テル：梅沢昌代 ほか	92.2%
H17. 6. 22 ～30 7回	新国立劇場海外招待作品Vol.4 ベルリナー・アンサンブル 「アルトゥロ・ウイの興隆」	中劇場	作：B. プレヒト 演出：H. ミュラー	出演：ベルリナー・アンサンブル	61.5%
H17. 6. 27 ～7. 14 19回	うら騒ぎ/ノイズズ・オフ	小劇場	作：M. フレイン 翻訳：小田島恒志 演出：白井晃	出演：沢田亜矢子、井川遥、谷村実紀、 山崎美貴、今井朋彦、羽場裕一、 大林洋平、白井晃、森塚敏	83.7%
H17. 9. 27 ～10. 9 13回	黒いチューリップ 盲導犬 (日替わり上演)	小劇場 THE LOFT	作・監修：唐十郎 演出：中野敦之	出演：劇団唐ゼミ ほか	78.1%
H17. 10. 31 ～11. 16 18回	屋上庭園/動員挿話	小劇場 THE LOFT	作：岸田國士 演出：宮田慶子（屋上庭園） 深津篤史（動員挿話）	出演：七瀬なつみ、神野三鈴、小林 隆、 山路和弘ほか	76.2%
H17. 11. 28 ～12. 11 14回	母・肝っ玉とその子供たち —三十年戦争年代記 文化庁芸術祭主催公演	中劇場	作：B. プレヒト 翻訳：谷川道子 音楽：P. デッサウ 演出：栗山民也	母・肝っ玉：大竹しのぶ 料理人：福井貴一 娼婦イヴェット・ポッティエ：秋山菜津子 従軍牧師：山崎一 新教軍の軍曹/農夫：中嶋しゅう 農婦/場面タイトル：梅沢昌代 ほか	67.9%
H18. 2. 9 ～26 18回	ガラスの動物園	小劇場	作：T. ウィリアムズ 翻訳：小田島雄志 演出：I. ブルック	アマンダ：木内みどり ローラ：中嶋朋子 トム：木場勝己 ジム：石母田史朗	75.2%
H18. 3. 7 ～19 15回	十二夜	小劇場	作：W. シェイクスピア 翻訳：小田島雄志 脚本・演出：山崎清介	出演：伊沢磨紀、福井貴一、円城寺あや、 佐藤誓、植木潤、戸谷昌弘、 土屋良太、大内めぐみ、山崎清介	72.1%
演劇計				10演目、154公演、有料入場者数52,376人	77.2%
17年度計				32演目、260公演、有料入場者数170,564人	74.0%

2. 青少年等を対象とした公演

青少年等を対象とした公演				有料 入場率	
H17.7.11 ～16 6回	高校生のためのオペラ鑑賞教室 蝶々夫人	オペラ 劇場	作曲：G. プッチーニ 指揮：三澤洋史 演出：栗山民也 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	蝶々夫人：関定子/小濱妙美 ピンカートン：水口聡/樋口達哉 シャープレス：泉良平/黒田博 スズキ：中杉知子/三輪陽子 ほか	97.6%
H17.7.30 ～8.1 6回	こどものためのオペラ劇場 ジークフリートの冒険 ～指環をとりもどせ！	中劇場	作曲：R. ワーグナー 編曲・指揮：三澤洋史 台本・演出：M. v. シュテークマン オーケストラ：新国立劇場子どもオペラ・アンサンブル	ブリュンヒルデ：平井香織/高橋知子 ジークフリート：経種廉彦/秋谷直之 ヴォータン：泉良平/米谷毅彦 森の小鳥：中村恵理/直野容子 ほか	74.2%
合計	2 演目、12公演、有料入場者数14,628人			89.7%	

3. 海外公演

(1) 演劇「その河をこえて、五月」

「日韓友情年 2005」記念事業として、標記演目の再演を韓国ソウルにおいて実施した。

日程・回数：7月1日(金)～3日(日)、3回

会 場：芸術の殿堂 土月劇場

主 催：芸術の殿堂 (ソウル・アート・センター) / 「その河をこえて、五月」
上演実行委員会

制 作：財団法人新国立劇場運営財団

(2) 現代舞踊「舞姫と牧神達の午後」

平成17年度文化庁舞台芸術国際フェスティバル (IPAF2005) の「アジアの文化交流」をテーマにした関連事業として韓国ソウルにおいて実施した。

日程・回数：9月24日(土)～25日(日)、2回

会 場：貞洞劇場

主 催：文化庁舞台芸術国際フェスティバル実行委員会

共 催：韓国文化観光部

制 作：財団法人新国立劇場運営財団、制作協力：貞洞劇場

4. 全国公演

(1) 演劇「その河をこえて、五月」

①滋賀県大津市

日程・回数：6月4日(土)～5日(日)、2回

会 場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

主 催：財団法人びわ湖ホール

②富山県富山市

日程・回数：6月7日(火)～8日(水)、2回

会 場：富山市芸術文化ホール

オーバード・ホール舞台上特設シアター「ステージ・オン・ステージ」

主 催：財団法人富山市文化事業団/富山市 共催：北日本新聞

③福岡県北九州市

日程・回数：6月11日(土)～12日(日)、2回

会 場：北九州芸術劇場 中劇場

主 催：財団法人北九州市芸術文化振興財団 共催：北九州市

④兵庫県神戸市

日程・回数：6月15日(水)、1回

会 場：神戸文化ホール 中ホール

主 催：財団法人神戸市民文化振興財団

⑤埼玉県富士見市

日程・回数：6月19日(日)、1回

会 場：富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ メインホール

- 主 催：財団法人富士見市施設管理公社
- (2) バレエ「パキータ」抜粋版
第5回世界バレエ&モダンダンスコンクール
高田宮憲仁親王殿下メモリアル・オープニング特別ガラ公演
日程・回数：7月9日（土）1回
会 場：愛知万博 長久手会場内 EXPO ドーム
主 催：第5回世界バレエ&モダンダンスコンクール実行委員会

5. 全国各地との共同制作公演

- 演劇「母・肝っ玉とその子供たち—三十年戦争年代記」
財団法人兵庫県芸術文化協会と共同制作を行い、兵庫県立芸術文化センター開館記念事業の一環として、同センター中ホールで上演した。
日程・回数：11月15日(火)～11月20日(日)、6回
会 場：兵庫県立芸術文化センター 中ホール
主 催：財団法人兵庫県芸術文化協会

6. 地域招聘公演

- オペラ「沈黙」
現代舞台芸術に関する地域との交流の観点から、全国各地で上演されている優れたオペラを新国立劇場に招聘する地域招聘公演の第1回目として、劇場、合唱団、オーケストラをもつ大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスを招聘した。
日程・回数：9月16日(金)～9月18日(日)、2回
会 場：新国立劇場 中劇場
主 催：新国立劇場／大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス

7. 芸術祭等

- (1) 文化庁芸術祭オープニング 「ジゼル」～能とバレエによる～
第60回文化庁芸術祭オープニングを記念し、皇太子殿下のお言葉をはじめとする記念式典並びに新作能及びバレエ「ジゼル」公演を行った。
日程・回数：10月1日(土)、1回
会 場：新国立劇場 オペラ劇場
主 催：文化庁芸術祭執行委員会
制 作：新国立劇場 制作協力：国立能楽堂
- (2) 芸術祭主催公演
- ① オペラ「アンドレア・シェニエ」
 - ② バレエ「カルミナ・ブラーナ」 / 同時上演「ライモンダ」第1幕より夢の場
 - ③ 演劇「母・肝っ玉とその子供たち—三十年戦争年代記」
- (3) 芸術祭協賛公演
- ① オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
 - ② オペラ「沈黙」

- ③ オペラ「セビリアの理髪師」
 - ④ オペラ「ホフマン物語」
 - ⑤ バレエ「くるみ割り人形」
 - ⑥ 現代舞踊「コラボレートする身体」
 - ⑦ 演劇「黒いチューリップ」「盲導犬」
 - ⑧ 演劇「屋上庭園／動員挿話」
- (4) 文化庁舞台芸術国際フェスティバル (IPAF2005)
- ① 現代舞踊「舞姫と牧神達の午後」(新国立劇場公演)
 - ② 特別企画 シンポジウム「越境するダンス」
日程・回数：9月19日(月・祝)、1回
会 場：新国立劇場 中劇場
主 催：文化庁舞台芸術国際フェスティバル実行委員会
制 作：新国立劇場
 - ③ 関連事業 現代舞踊「舞姫と牧神達の午後」(韓国公演)

◇ 受賞関係 (敬称略、順不同)

- ・ 新国立劇場バレエ団契約ソリストの本島美和が、第32回橘秋子賞(橘秋子記念財団主催)スワン新人賞を受賞した。
- ・ 新国立劇場バレエ団登録ソリストの逸見智彦が、第32回橘秋子賞(橘秋子記念財団主催)優秀賞を受賞した。
- ・ 中村しんじが、代表作「ありす」(98.9新国立劇場初演)などの成果に対し、第56回芸術選奨文部科学大臣賞(舞踊部門)を受賞した。
- ・ 田中泯が、現代舞踊「赤光」などの演技に対して、第5回朝日舞台芸術賞(朝日新聞社主催)舞台芸術賞を受賞した。
- ・ 平山素子が、現代舞踊「舞姫と牧神達の午後」の「Butterfly」などの演技に対して、第12回中川鋭之助賞(東京新聞社主催)を受賞した。
- ・ 演劇「屋上庭園／動員挿話」が、第13回読売演劇大賞(読売新聞社主催)優秀作品賞を受賞した。
- ・ 深津篤史が、演劇「動員挿話」などの演出に対して、第13回読売演劇大賞(読売新聞社主催)優秀演出家賞を受賞した。
- ・ 池田ともゆきが、演劇「屋上庭園／動員挿話」の装置に対して、第33回伊藤熹朔賞(日本舞台美術家協会主催)を受賞した。
- ・ 梅沢昌代が、演劇「箱根強羅ホテル」の演技に対して、第40回紀伊國屋演劇賞(紀伊國屋書店主催)個人賞を受賞した。
- ・ 七瀬なつみが、演劇「屋上庭園／動員挿話」の演技に対して、第40回紀伊國屋演劇賞(紀伊國屋書店主催)個人賞及び第13回読売演劇大賞(読売新聞社主催)優秀女優賞を受賞した。

8. 研修事業

(1) オペラ研修

- ① 研修生：第6期生5名、第7期生5名、第8期生5名 計15名
- ② 講師：リチャード・ハレル、ブライアン・マスダ、マルチェッラ・レアーレ、中田昌樹、大藤玲子、谷池重紬子、花柳千代、三輪えり花、他。また、欧米の講師を逐次招聘。
- ③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時～午後6時
- ④ 研修内容：
 - ア. 研修生一人一人の声種に合ったレパートリーを選定し、コーチ（コレペティトール）によるアリアを軸とした個人レッスンと、各研修生の声種の組み合わせによるアンサンブルを中心に、歌唱、演技、発声法等の研修を行った。
 - イ. オペラ歌手として必要な身体表現、講義、語学等のレッスンを行った。
 - ウ. 第6期生については、平成17年4月～6月まで約2か月間イタリア・ボローニャで海外研修を行った。
 - エ. 試演会及び研修公演等
 - ・ 7月リサイタル（試演会） 7月23、24日、小劇場（2回）
 - ・ 12月リサイタル（試演会） 12月3、4日、小劇場（2回）
 - ・ 研修公演「Le Paris de Puccini（プッチーニのパリ）」
3月9～12日、中劇場（4回）

⑤ 第9期生の選考結果：

5名の募集に対し100名の応募があり、2月6日から10日にかけて3次にわたる試験を行った。第9期の研修期間は、平成18年4月～平成21年3月。

応募者数及び合格者数：

(人)

声種	ソプラノ	メゾ・ソプラノ	テノール	バス・バリトン	計
応募者数	51	17	20	12	100
合格者数	1	2	-	2	5

合格者氏名：(年齢は、平成18年4月1日現在)

小林 紗季子 メゾ・ソプラノ 25歳
近藤 圭 バリトン 25歳
能勢 健司 バリトン 27歳
東田 枝穂子 メゾ・ソプラノ 22歳
山口 清子 ソプラノ 26歳

⑥ 第6期生（平成15年度入所）の修了

第6期生5名が3年間の研修を修了した。

⑦ その他

ア. 「オペラ・セミナー2005」

新潟県文化振興財団主催の標記セミナーに、オペラ研修所講師及び研修生を派遣した。7月25日、26日 「長岡リリックホール」新潟県長岡市

イ. 研修生による劇場ロビー「クリスマス・コンサート」

どなたでも楽しんでいただけることを目的に劇場ロビーで行われたコンサート。12月17、18日 劇場ロビー（3回）

ウ。「クリスマス・オペラ コンサート」～オペラアリアとクリスマスキャロル～
京都国立博物館の主催により、研修生による標記コンサートが行われた。

12月22、23日 京都国立博物館（3回）

(2) バレエ研修

① 研修生：第3期（1年次）8名

② 講師：豊川美恵子、新井咲子、岸辺光代、佐藤勇次、鈴木和子、ゲンナーディ・イリイン、小島章司、橋本佳子、三輪えり花、福田一雄、薄井憲二、他

③ 研修日：原則として月曜日から金曜日の毎日午前10時から午後5時30分

④ 研修内容：バレエクラス、ボディ・コンディショニング、キャラクター・ダンス等の技術研修、並びにバレエ史、バレエ音楽等の教養課目に加え、以下の研修を実施した。

ア. 舞台人としての品格、心構えの確立を目的としたマナーに関する講義、茶道、舞台人の諸先輩等による講義の実施

イ. 舞台実習

(ア)劇場バレエ公演(ドン・キホーテ)への参加 6月25、26、29、7月1、2日
オペラ劇場（5回）

(イ)第3期1年次公開レッスン 10月15日、中劇場（1回）

(ウ)第3期1年次発表会 2月12日、中劇場（1回）

(エ)演劇基礎研修稽古場発表会「ヘッダ・ガーブル」(イブセン作)他 3月23日、オーケストラリハーサル室

⑤「国際バレエ学校フェスティバル」への参加

ワシントン、ケネディ・センター主催の標記フェスティバルに参加 1月26日～29日（4回）

パリ・オペラ座バレエ学校、ロイヤルバレエ学校、デンマーク王立バレエ学校、ダンスシアター・オブ・ハーレム・スクール、ワガノワ・アカデミー（卒業生）、新国立劇場バレエ研修所の6校が参加。

(3) 演劇研修

① 研修生：第1期生（1年次）15名

② 講師：栗山民也、西川信廣、宮田慶子、大笹吉雄、河合祥一郎、服部基、池内美奈子、山中ゆうり、光瀬名瑠子、ローナ・マーシャル、ジェレミー・ストックウェル、ジム・チム、伊藤和美、小川美也子、花柳千代、花柳太郎、中村又蔵、中村京蔵、井手茂太、他。

③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時～午後6時

④ 研修内容：次代の演劇会を担う舞台俳優の養成を目的として、国内外から現役で活躍している演劇人や俳優教育の専門家による講師陣の指導により、以下の研修を実施した。

ア. 実技では、ヴォイス、ムーブメント、歌唱、イムプロヴァイゼーション、日本舞踊、ダンスなど俳優として必要な基礎的な実技を行った。

イ. 座学では、俳優が演ずるに必要な基礎知識を専門家に定期的に学び、各週末に行われる特別講義では、様々な分野の芸術家やジャーナリストによる社会人として、幅広い見識を学ぶ講義を行った。

ウ. 上記に加え、以下の発表会等を行った。

(ア)授業内発表会「日本舞踊」 3月4日、演劇研究所実習室、1回

(イ)授業内発表会「シーン・スタディ」(講師：栗山民也) 3月8日、演劇研究所実習室、1回

(ウ)授業内発表会「声と演技」(講師：池内美奈子) 3月10日、演劇研究所実習室、1回

⑤ 第2期生の選考結果：

15名の募集に対し、411名の応募があり、2月11日から16日まで、3次にわたる試験を行った。

ア. 研修概要

研修期間：3年間

研修日：週5日間(原則として月曜日から金曜日)

応募資格：平成18年4月1日現在で満18歳以上30歳以下

イ. 合格者氏名(女性8名：男性7名)(年齢は平成18年4月1日現在)

阿川 雄輔(22歳) 岩澤 乃雅(22歳)

宇井 晴雄(25歳) 角野 哲郎(21歳)

熊澤 さえか(21歳) 西原 康彰(23歳)

佐々木 抄矢香(27歳) 佐藤 満(26歳)

滝 香織(22歳) 保 可南(19歳)

遠山 悠介(22歳) 西村 壮悟(26歳)

深谷 美歩(22歳) 藤井 咲有里(21歳)

吉田 妙子(23歳)

9. 国際交流事業

(1) 韓国舞台技術者研修事業の実施

平成15年度から対象国を韓国とし、舞台技術者1名(韓国芸術の殿堂・舞台監督)を招聘して、4月7日から5月16日までの40日間、日韓合同公演「その河をこえて、五月」(7月・韓国芸術の殿堂での公演)の公演準備にスタッフとして参加し、実務研修を行った。

(2) アジア太平洋パフォーミング・アーツ・センター連盟(AAPPAC)への参加

新国立劇場は、舞台芸術の拠点を担うアジア太平洋地域の主要な総合芸術文化施設で構成される標記連盟(15カ国、32施設・団体が加盟)に平成9年以来加盟しており、年次総会に出席するとともに情報交流などの活動を行っている。平成17年度は、6月6日にシンガポールにおいて総会が開催され、財団常務理事ほかが出席した。

(3) オペラ・ヨーロッパへの加盟等

11月25日から27日までモナコで開催されたオペラ・ヨーロッパ会議に財団常務

理事が出席し、平成18年1月からオペラ・ヨーロッパの加盟団体となった。また、英国ゲイツヘッドで6月に開催された国際舞台芸術協会(ISPA)国際会議に事業部長が出席した。

10. 貸劇場事業

(1) オペラ劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	1	10	4	
バレエ	2	9	5	
計	3	19	9	利用可能日 19 日、利用率 100%

(2) 中劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	6	35	19	
バレエ	5	20	11	
演劇	-	-	-	
ミュージカル	2	23	21	
現代舞踊	2	7	4	
その他	8	21	12	コンサート等
計	23	106	67	利用可能日 138 日、利用率 77%

(3) 小劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
バレエ	1	2	2	
演劇	3	19	17	
ミュージカル	3	14	13	
現代舞踊	4	14	12	
その他	3	8	8	コンサート・ドラマ等
計	14	57	52	利用可能日 74 日、利用率 77%

(注) 利用可能日とは、主催公演、保守点検等、新国立劇場が独自に使用した日を除いた日数を表す。

11. 中継放送

新国立劇場主催公演の中継放送が以下のとおり行われた。(収録順)

(1) 演劇「怒濤」(平成12年1月収録)

1月16日(月) NHK/BS2「深夜劇場へようこそ」

(2) オペラ「ジークフリート」(平成15年4月収録)

9月24日(土) NHK/デジタル教育3

(3) バレエ「ラ・シルフィード/パキータ」(平成15年6月収録)

6月4日(土) NHK/BS2「クラシックロイヤルシート」

(4) 演劇「透明人間の蒸気」(平成16年3月収録)

3月20日(月) BS放送/WOWOW

- (5) オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ／道化師」(平成16年9月収録)
- ① 5月21日(土) NHK/BS2「クラシックロイヤルシート」
 - ② 12月17日(土) NHK/デジタル教育3
- (6) 現代舞踊「KAZAHANA」(平成17年2月収録)
- ① 9月11日(日) NHK/教育「芸術劇場」
 - ② 12月4日(日) NHK/デジタル教育3
- (7) 演劇「その河をこえて、五月」(平成17年5月収録)
- ① 8月14日(日) NHK/教育「芸術劇場」
 - ② 12月5日(月) NHK/BS2「深夜劇場へようこそ」
 - ③ 1月2日(月) NHK/教育「劇場中継 新春セレクション」
- (8) バレエ「ドン・キホーテ」(平成17年6月収録)
- ① 8月21日(日) NHK/教育「芸術劇場」
 - ② 12月11日(日) NHK/BS hi「ハイビジョンクラシック館」

12. 教育普及活動

(1) オペラトーク、シアタートーク等

① オペラトーク

ノヴォラツスキー芸術監督、各演目の指揮者、演出家等によるオペラトークを、以下の演目について開催した。(入場料500円(消費税込))

「フィデリオ」「蝶々夫人」「ニュルンベルクのマイスタージンガー」「セビリアの理髪師」「アンドレア・シェニエ」「愛怨」「運命の力」

② オペラ講座

オペラ「愛怨」の作曲家三木稔氏により、自身の作曲による日本史オペラ8連作についての講座を開催した。(無料)

③ オペラプロローグ

オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ／道化師」の公演に先立ち、オペラ鑑賞機会のない方にもオペラの魅力に触れ、物語や公演の内容等を紹介するトークイベントを開催した。(入場料500円(消費税込))

④ バレエトーク

バレエ「カルミナ・ブラーナ」公演に先立ち、ゲストを迎えてトークイベントを開催した。(入場料500円(消費税込)。ただし、当該チケット購入者は無料)

⑤ シアタートーク

各演目の演出家、出演者等によるシアタートークを、以下の公演について開催した。(当該チケット購入者対象。入場無料)

「コミュニケーションズ」「その河をこえて、五月」「箱根強羅ホテル」「アルトゥロ・ウイの興隆」「うら騒ぎ／ノイゼス・オフ」「母・肝っ玉とその子供たち」「十二夜」

⑥ 記録映像上映会

オペラのハイライトシーンの映像を大型モニターで上映し、観客の理解増進に努めた。(3月17日(金)、オペラ劇場ホワイエ、オペラ「トゥーランドット」「トスカ」「蝶々夫人」等を上映)

⑦ 展示関係

ア. 「魔笛」「コジ・ファン・トゥッテ」(1月21日(土)～2月11日(土・祝)、オペラ劇場ホワイエ、モーツァルト生誕250年記念展示)

イ. 「愛怨」(1月21日(土)～2月18日(土)、オペラ劇場プロムナード及び同ホワイエ、三木稔・日本史オペラ8連作完結展示)

ウ. 「運命の力」(2月16日(木)～3月31日(金)、オペラ劇場プロムナード及び同ホワイエ、ヴェルディ・オペラ上演記念展示)

(2) 施設見学・オペラ劇場バックステージツアー・劇場探検ツアー

① 施設見学

国内外の舞台芸術関係者、地方自治体、公立文化施設関係者、小中学校等からの施設見学の受け入れを行った。受け入れ件数は51件、367名であった。このうち、小中学生の施設見学は7件、40名であった。また外国人は28件・124名であった。

② オペラ劇場バックステージツアー

劇場に関する理解増進のため、四面舞台や通常は見る機会のない奈落等を、説明つきで見学する機会を、原則として月2日、1グループ20名を定員として各日3組を実施している。17年度は、19日間、57回実施し、993名が参加した。

③ 劇場探検ツアー

平成14年度から実施している夏休みに小学生を対象とした「劇場探検ツアー」を、オペラ劇場にて、8月2日(火)、3日(水)、8日(月)、9日(火)の4日間にわたり、1グループ30名を定員として計7回実施し、小学生177名が参加した。

(3) アーツシャワー2005 ～オペラシティの夏祭り～

隣接する東京オペラシティと共同で、文化街区にふさわしい夏祭りイベントを実施し、地域の活性化及び街区全体・新国立劇場の知名度を高めるとともに、現代舞台芸術の普及を図った。

新国立劇場で、子供のためのオペラ劇場「ジークフリートの冒険」の上演(7月30日～8月1日、中劇場)に併せ、劇場正面オーロラビジョンでの新国立劇場の公演記録の上映、舞台衣裳デザイン画公募展、アーツパフォーマンスと題した劇場ロビー、ホワイエ等におけるパフォーマンス上演、オペラ研修所のロビーコンサート、新国立劇場バレエ団の公開リハーサル、劇場各所を巡るスタンプラリー、子供たちが実際の舞台衣裳を身につける変身コーナー、地元商店会主催による縁日などを開催し、約7,000人が来場した。

1.3. 広報広聴・宣伝等

(1) 広報関係

日常的な広報活動、取材対応、施設を利用した撮影対応、ホームページでの情報の充実と更新迅速化を図るとともに、次の報道発表、印刷物発行等を行った。

2006/2007シーズンの各部門の公演計画の発表、理事会議事内容に関する説明会、各公演の制作発表、研修所、バックステージツアー、施設概要などの情報発信。

劇場紹介パンフレットの改訂、平成17年度新国立劇場要覧（日本語版、英語版）、平成16年度年報（日本語版、英語版）を発行した。

(2) 広聴関係

各劇場に設置されたアンケート用紙及びホームページのご意見箱を中心に、アンケート調査、電話、劇場内での直接対応等により、一般からの声を聴取し、要望、苦情、意見等に対して、劇場全体で対応を図ることに努めた。

また、多くの観客の声を業務に反映させていくことを目的として、オペラ、舞踊公演について、公演ごとに特別アンケート日を設定し、来場者全員に対して、公演に対する満足度等に関するアンケート調査を実施した。演劇公演は、従来どおり全公演日、全来場者に向けたアンケート調査を実施した。

(3) 宣伝関係

チラシ、ポスターなどの宣伝材料、新聞、雑誌等の各メディアを活用し、公演活動の周知を行ったほか、販売促進、公演活動告知等のため、下記の印刷物を作成した。

友の会情報誌「ジ・アトレ」、「ステージノート」、解説書（プログラム）、カレンダー等。また、2005/2006シーズンについては、全ジャンルの公演概要を網羅した公演情報誌「シーズン・ブック」を作成した。

1.4. 劇場利用者等へのサービス向上

(1) 観劇環境の整備

- ① 中劇場の公演休憩時における客用女子便所混雑緩和のため、中劇場ホワイエ下手にトイレ（9ブース）を新設した。
- ② 幼児連れ観劇利用者の利便性を図るため、2階中劇場クローク脇に託児室（28㎡）を設置した。
- ③ オペラ劇場の公演休憩時の混雑緩和のため、プロムナードにオープンカフェを開設した。

(2) 友の会会員へのサービス

- ① 新制作オペラについて、会員から希望を募りゲネプロ見学会を行い、ホームページで感想を紹介した。
- ② 特典を付した入会キャンペーンを実施し、約600名の新規会員を獲得した。（会員数14,603人/3月末）

(3) 字幕の導入

2005/2006シーズン開幕にあわせ、字幕の見易さの向上を図るため、字幕システムを導入した。

(4) 劇場施設の活用

劇場施設を活用した展覧会を通じて、現代舞台芸術及びファッション文化の普及啓発を図るとともに地域の活性化に寄与する目的で、展覧会を開催した。

展覧会名：森英恵展一手で創るー

日本のファッション文化を海外に広め、世界的に活躍するファッションデザイナー森英恵の作品展を開催。パリ・オートクチュールの唯一の東洋人として発表してきた作品群及び世界的に手がけた舞台衣裳の特別展示。

主 催：財団法人森英恵ファッション文化財団
財団法人新国立劇場運営財団

後 援：朝日新聞社

期 間：3月15日（水）～4月11日（火）午前10時～午後7時

場 所：新国立劇場 2Fブリッジ、3Fギャラリー

入 場 料：一般700円、学生500円（公演観劇者は、公演当日に限り無料）

入場者数：約6,000人

15. 民間からの支援協力活動

平成17年度の民間からの支援協力活動は、「支援協議会」にて審議され、理事会及び評議員会で決定された依頼額、賛助金年額4億円（15～17年度で計12億円）、協賛金年額3億円（15～17年度で計9億円）の合計7億円（15～17年度で計21億円）を募集目標に活動を行った。

この結果、賛助金については15年度から17年度の目標をほぼ達成したが、協賛金は目標を下回った。

個別の活動状況については以下のとおりである。

(1) 賛助金募集活動

① 賛助会員の新規募集

平成17年度の賛助会員の新規入会状況は、法人10法人、個人会員69名の入会があり、平成17年度末の会員数は法人で217会員、個人で415会員、合計632会員となった。法人会員は26業種に及んでいる。

② 賛助会員の継続募集

賛助会員の期限が到来する会員に対しては、引き続き賛助会員としての継続を依頼し、平成17年度中の継続承諾は、法人76件、個人244名であった。

③ 賛助会員等に当劇場への理解と関心を深めてもらうための活動

ア. 会員名の顕名

賛助会員名を表示する顕名板を当劇場の1階メインエントランスホールに設置し、賛助会員の顕名を行っている。

イ. 賛助会員等への総舞台稽古（ゲネプロ）への案内

賛助会員および支援協議会委員を招いて総舞台稽古見学会を行った。

5月25日	オペラ「フィデリオ」	（出席者約700名）
6月20日	オペラ「蝶々夫人」	（同670名）
10月28日	バレエ「カルミナ・ブラーナ」	（同630名）
11月27日	演劇「母・肝っ玉とその子供たち」	（同460名）
3月12日	オペラ「運命の力」	（同740名）

ウ. 研修公演等への招待

下記の研修生の研修公演等に賛助会員及び支援協議会委員を招待した。

3月9～12日 オペラ研修公演「プッチーニのパリ」

- ④ 個人賛助会員に対し、ボックスオフィスにおいてアトレ会員に行っている優先販売などのサービスを実施するため、賛助会員カードを発行した。

(2) 協賛金募集活動

① 特別支援企業グループの募集

ア. 2004/2005 シーズンの特別支援企業グループは、以下の5社の協賛を得た。

・コナミ株式会社 ・株式会社東京放送 ・トヨタ自動車株式会社
・ぴあ株式会社 ・ローム株式会社

イ. 2005/2006 シーズンの特別支援企業グループは、以下の4社の協賛を得た。

・コナミ株式会社 ・株式会社東京放送 ・トヨタ自動車株式会社
・ローム株式会社

② 特別支援企業グループの顕名

顕名板の設置

ア. 企業名を表示する顕名板を劇場内に4カ所設置し、顕名した。

イ. 各公演宣伝物に特別支援企業グループを表記した。

ウ. 総合案内所のプラズマディスプレイ及び新国立劇場ホームページに企業名を表示した。

③ 個別協賛企業の募集 —— 各協力企業名を当該宣伝物に表示

ア. オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」に対し、東海旅客鉄道株式会社より特別協賛、ブラザー工業株式会社より協賛の協力を得た。

イ. バレエ「くるみ割り人形」に対し、キリンビール株式会社より協賛の協力を得た。

ウ. オペラ「魔笛」、「コジ・ファン・トゥッテ」に対しウィーン代表部の協賛を得た。

エ. 「高校生のためのオペラ鑑賞教室」に対し、ローム株式会社より特別協賛、株式会社損害保険ジャパンより協賛の協力を得た。

オ. こどものためのオペラ劇場「ジークフリートの冒険」に対し、次の各社の協力を得た。

特別協賛： ・京王電鉄株式会社 ・トヨタ自動車株式会社

協 賛： ・花王株式会社 ・株式会社資生堂

・株式会社小学館 ・西北出版株式会社

・東京ガス株式会社 ・株式会社ベネッセコーポレーション

(3) 賛助会員・協賛企業との懇談会の開催

賛助会員、協賛企業関係者及び支援協議会委員を招き、文部科学省、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会関係者の参加も得て、平成17年9月17日、オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」公演終了後、オペラ劇場ホワイエで懇談会を開催した。

16. 理事会及び評議員会の開催

(1) 平成17年度第1回理事会

日時：4月1日（金）12:00～12:30
場所：新国立劇場5階A, B会議室
議事：1. 議案 理事長の選任について
2. 議案 顧問の推戴について

(2) 平成17年度第1回評議員会

日時：6月2日（木）10:30～12:30
場所：経団連会館9階「クリスタル・ルーム」
議事：1. 議案 平成16年度事業報告（案）について
2. 議案 平成16年度収支決算（案）について
3. 議案 理事の選任について
4. 報告 平成16年度公演費及び入場料収入について
5. 報告 平成17年度公演計画について
6. 報告 平成17年度民間よりの資金ご協力について
7. 報告 平成16年度評価について

(3) 平成17年度第2回理事会

日時：6月15日（木）14:00～16:00
場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデンルーム」
議事：1. 議案 平成16年度事業報告について
2. 議案 平成16年度決算報告について
3. 議案 顧問の推戴について
4. 議案 芸術監督の再任及び次期芸術監督予定者（オペラ）の選考について
5. 報告 平成16年度公演費及び入場料収入について
6. 報告 平成17年度公演計画について
7. 報告 平成17年度民間よりの資金ご協力について
8. 報告 平成16年度評価について
9. 報告 理事の選任について

(4) 平成17年度第2回評議員会

日時：平成18年3月16日（木）10:30～12:30
場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデンルーム」
議事：1. 議案 平成18年度事業計画及び収支予算について
2. 議案 理事の選任について
3. 報告 平成17年度主催公演について
4. 報告 平成17年度海外・全国公演について
5. 報告 平成17年度研修事業について
6. 報告 平成17年度貸劇場の状況について
7. 報告 民間よりの資金ご協力について
8. 報告 特別会計 平成17年度予算・決算見込及び18年度予算案比較表
9. 報告 各種委員会等の開催状況について

10. 報告 評議員の選出（案）について

(5) 平成17年度第3回理事会

日時：平成18年3月16日（木）14:00～16:00

場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデンルーム」

議事：1. 議案 平成18年度事業計画及び収支予算について

2. 議案 評議員の選出について

3. 報告 平成17年度主催公演について

4. 報告 平成17年度海外・全国公演について

5. 報告 平成17年度研修事業について

6. 報告 平成17年度貸劇場の状況について

7. 報告 民間よりの資金ご協力について

8. 報告 特別会計 平成17年度予算・決算見込及び18年度予算案比較表

9. 報告 各種委員会等の開催状況について

10. 報告 理事の選任（案）について

17. 各種委員会等の開催状況

(1) 理事及び評議員懇談の会

日時：平成17年12月9日（金）10:30～13:00

内容：2006／2007シーズンの公演計画に関する意見交換。

(2) 評価委員会

① 平成17年度第1回評価委員会

日時：平成17年5月9日（月）15:00～17:00

議題：平成16年度下半期の新国立劇場の評価について

② オペラ研修見学会及び懇談会（専門委員会と合同開催）

日時：平成17年10月21日（金）

概要：授業見学と懇談

③ バレエ研修見学会及び懇談会（専門委員会と合同開催）

日時：平成17年11月15日（火）

概要：授業見学、舞踊に関する芸術監督方針等の説明と懇談

④ 平成17年度第2回評価委員会

日時：平成17年11月1日（火）14:00～15:30

議題：平成17年度上半期の新国立劇場の評価について

(3) 専門委員会

① 平成17年度第1回専門委員会

議題：平成16年度下半期の公演事業及び研修事業に関する評価について

ア. オペラ部門 平成17年4月21日（木）10:30～12:00

イ. 舞踊部門 平成17年4月25日（月）14:00～16:00

ウ. 演劇部門 平成17年4月15日（木）13:00～14:30

② 平成17年度第2回専門委員会

議題：平成17年度上半期公演評価について

ア. オペラ部門 平成17年10月13日(木)15:00～17:00

イ. 舞踊部門 平成17年10月6日(木)15:00～16:30

ウ. 演劇部門 平成17年10月13日(木)10:30～12:00

③ オペラ研修見学会及び懇談会（評価委員会と合同開催）

日時：平成17年10月21日(金)

概要：授業見学と懇談

④ バレエ研修見学会及び懇談会（評価委員会と合同開催）

日時：平成17年11月15日(火)

概要：授業見学、舞踊に関する芸術監督方針等の説明と懇談

(4) その他

① 次期芸術監督予定者選考委員会

日時：平成17年6月9日(火) 11:00～12:00

議題：次期芸術監督予定者（オペラ）の選考について

② 独立行政法人日本芸術文化振興会評価委員会オペラ研修視察受け入れ

日時：平成18年1月13日(金)

概要：授業見学と懇談